

松戸市立松戸

高等学校

美術部



# ICHIMATU ART CLUB

## H27・10/28~11/8 千葉県総合文化祭無事終了しました！

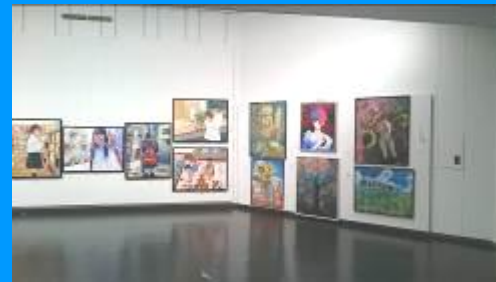
「平成 27 年度千葉県高等学校総合文化祭美術・工芸作品展」が開催されました。

今年度から会場は、耐震工事を終えた千葉県立美術館となりました。

市松は、1, 2 年生全員 6 名が 30~50 号の油絵の大作に挑み、来年度広島会場となる総文祭全国大会へのエントリーをしました。全国大会への選考は、平面作品では約 10 倍の激戦で、市松は残念ながら惨敗でした。選出される作品は、緻密さがあり突き抜けてくるような表現力のある、千葉県代表に相応しい作品が選出されました。高校生が全力で表現する作品がどれだけのものかを思い知らされる作品展でした。



←市松は、会場設営と搬出の係となり、よく働きました。



< 総文祭を終えての感想 >

### Restoration

~再生~

2年 Sさん

油彩 F50号



この絵は「環境破壊されている地に自然の恵みを」というテーマで、枯れ果てた木に恵みを与えている場面を描きました。

水が緑色なのは自然の色を表し、その水から生命力を取り戻していると共に青空が広がる情景を描いたつもりです。

近くで見ると色とりどりの絵具をつかい、厚めに塗ってあることを見てもらいたいです。

2年生のため、総文祭にエントリーすることはもうできませんが、自分の描きたいこと、訴えたいことを絵にできたことが思い出に残りました。

去年と比べて出展数が多く、画力に圧倒され自分の未熟さを感じましたが、これからの作品づくりに良い影響をもらいました。



## 身近い空間

2年 Nさん

油彩 F50号

今年の油絵は、題名のとおり自室のすみっこの景色をモチーフにしてできるだけ現実に近づけています。

ただ、私がこの絵で重視しているのは普段見えている「身近」だけではなく、人それぞれの感じ方次第で見えてくるその場の「雰囲気」です。そのために、全体的な色づかいを写真とは違う統一感のあるようにしたり、光の当たっている部分を狭くして印象的にしたり、はたまた画面の中に存在するはずの無い物を描き出したりしました。

この絵は、初期の段階から頭の中で描き方をイメージ出来ていたの、割と安定した芯のある作品になったと思います。



## I Was Born

1年 Sさん

油彩 F50号

中学から油絵はやっていましたが、50号は初めての挑戦でした。下絵や初めの色付けなどは滞りなく進められたのですが、それから厚みをだし、バランスをとり、且つ描写をしっかりとし…。

完成はしましたが、納得できたとは言えずつめた作品にはなりませんでした。

この経験をもとに日々制作し、あと一回の好機に向け精進していきたいです。

小話として、彼女をいろいろな向日葵で囲むことで人生の起伏を、円形で囲むことで循環を表しました。

絵のどこを見ても何かを連想させられたならこの作品は完成したと言えます。



## Summer

## Beads

1年 Nさん

油彩 F40号

描き始めたのが夏休みだったので、夏の思い出のような爽やかな作品にしたいと、このようなものになりました。初めての油絵でどうなるか不安でしたが、無事終わって良かったです。描き終わって改めて油絵は難しいなと思いました。

最初は布の色を青にしていたのですが空とかぶってしまったので、茶色に変更しました。全体を見ながら色味を整えていく作業、そして布や紙風船、ラムネの瓶の質感を表現するのにとても苦労しました。

また油絵を制作するときは今回の反省を生かして、よりよい作品に仕上げたいと思います。



## 憂愁の美



1年 Oさん

油彩 F40号

初めて大きいサイズの油絵を描きました。油絵はまり描き慣れていなかったので塗り方なども模索しながら描いていったのですが、それなりにちゃんとしたものを完成させることができて良かったです。青が好きなので青を基調にした絵が描きたくて空を描きました。バスの車体も青なのですが空とはまた違った色を出すことができました。

また大きなサイズの油絵を描くときには、今回よりいいものを作り上げられるようにしたいです。

## 哀 花



1年 Hさん

油彩 F30号

私は8月に入部し、軽音楽部との両立で制作にかける時間が限られていました。

小さいサイズの油絵はよく描いていましたが、30号というサイズは初めてだったので、いつもより時間がかかって間に合うか不安でした。結果完成しましたが、描き込みがあまかったなと思っています。

この絵は、世界が終わるような不幸な曲を聴きながら下描きしました。

なので、とてつもなく不幸な絵にしようと努力しました。

見た人が「うわ、何コレ病んでる…。」と  
思っただけいたら最高です。